

分娩入院から分娩後2時間までの生活

日時	分娩第1期	分娩第2期	分娩第3期	分娩第4期
	(陣痛開始から子宮口全開大まで)	(子宮口全開大から胎児娩出まで)	(胎児娩出から胎盤娩出まで)	(胎盤娩出から2時間後まで)
治療・薬剤	破水した場合抗生剤を使用することもあります。(内服、点滴など)			
処置	内診後、お腹の張りとお児の心音を確認する器械をつけます。	分娩後の出血の可能性を考えて点滴を入れます。	出産後に点滴の側管から子宮収縮剤を入れます。	子宮収縮・産後の出血量に問題なければ点滴を抜きます。
検査	血液検査があります。		分娩時の傷や出血状況の確認のための診察があります	
安静度	自由です、楽な姿勢をとって陣痛を乗り越えましょう。	陣痛室から分娩室に移ります。		車椅子か歩行にて部屋へ移動します。
食事	常食です(妊娠痛の症状により治療食となります)。陣痛室では栄養補給のものを持参して召し上がっていただいてもかまいません。			
排泄	陣痛室のトイレをご利用ください。ただし、便がしたい時は必ず、スタッフにお知らせください。			管で尿を取ります。
清潔	入浴、シャワーできます。ただし破水時はシャワーにお入りいただけません。可能かどうかはご確認ください。			
看護	定期的に伺い、陣痛の状態と胎児の心音を確認し、安全・安楽に分娩が出来るようお手伝いさせていただきます。		母子の異常早期発見に努めます。	
その他	陣痛が消失した場合、退院となることがあります。		妊娠中の生活という母親教室のテキストを参考にして陣痛期間をお過ごし下さい。	